

ART &

芸術と経済

アートとお金の意外な関係

2014 7.25^{FRI}金 → 8.24^{SUN}日

SUAM 佐賀大学美術館

THE SAGA UNIVERSITY ART MUSEUM

開館時間 | 10:00—17:00 [入館は16:30まで] 休館日 | 月曜日、夏季休業期間 [8/13水—15金] 観覧料 | 無料

主催 | 佐賀大学美術館・佐賀大学経済学部 協力 | 森田 孝志氏 [佐賀県教育庁文化財課]・佐賀大学地域学歴史文化研究センター



MONEY

- ◆色絵花籠文八角大壺・色絵雲龍牡丹唐獅子文大皿・染付芙蓉手鳳凰文大皿：VOC 銘 | 九州陶磁文化館蔵
- ◆レンブラント「病人たちを癒すキリスト」(後刷り) | ハウステンゴス美術館蔵
- ◆慶長小判金(参考品)・天保通寶・安政一分銀・和同開珎(参考品)・感豊元寶 | 個人蔵
- ◆金貨しとその妻 | ルーヴル美術館蔵 (参考画像)
- ◆VOC 銅貨 | 佐賀県立博物館蔵

ART & MONEY

芸術と経済

アートとお金の意外な関係

「芸術」と「経済」。この二つの言葉を聞いて、それぞれ何を思い浮かべますか？
経済といえば、銀行や株式市況。一方、芸術といえば、美術館やベレー帽をかぶった画家でしょうか。

一見、対極にあるようにも思われる芸術と経済ですが、実はこの二つ、意外な関係があるのです。芸術の極みともいべき巨匠の絵画も、市場に出れば売り買いの対象になりますし、私たちが日常生活で使うコインや紙幣も、誰かがデザインをしたものです。美しく作られ、飾られている記念コインなどは、一体どちらと考えればよいのでしょうか。

今回の展覧会は、佐賀大学の経済学部と大学美術館が協力して企画し、アートとお金をめぐる意外な関係をご覧ください。



◆レンブラント「病人たちを癒すキリスト」(後刷り) | ハウステンボス美術館蔵

芸術と経済一どちらも循環し、流通しながら人々をつなぎ、誰の人生にとっても欠かせないものなのです。

- I章 | The money ————— 貨幣経済のなりたちと役割
- II章 | What's the value ————— お金・もの・作品
- III章 | Circulation ————— 循環する経済と芸術

講演会

「来てみんしゃい！佐賀大学へ」企画

●7月25日[金] 「ミュージアムが地域経済を変える」

兵庫県立美術館 館長 **養 豊** 氏

●8月21日[木] 「アートを巡る経済学」

ギャラリスト・アートアドバイザー **辛 美沙** 氏
MISA SHIN GALLERY代表

※開催時間・場所などの詳細は佐賀大学美術館HPをご覧ください。

次回予告

- シリーズ美術・工芸教室 小木曾誠・徳安和博二人展 — 9月19日[金] - 9月26日[金]
- 開館1周年記念 海老原喜之助展 ————— 9月19日[金] - 11月9日[日]



◆寛永通寶(古寛永) | 個人蔵



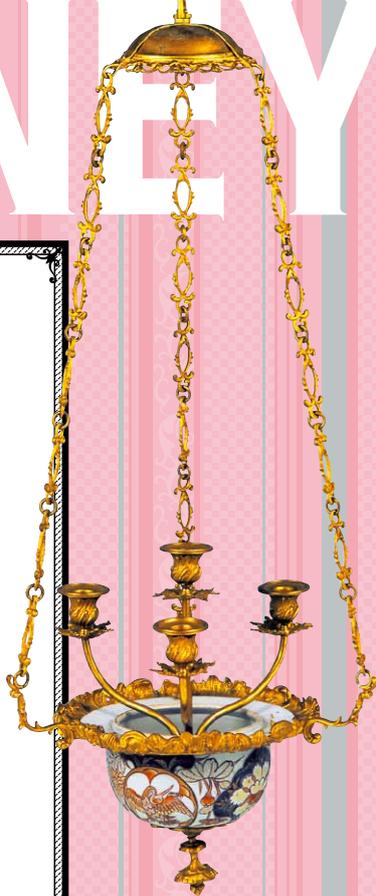
◆長崎元豊貿易銭 | 個人蔵



◆VOC銅貨 | 佐賀県立博物館蔵



◆色絵楼閣山水短冊文八角瓶 | 九州陶磁文化館蔵



◆色絵牡丹文シャンデリア | 九州陶磁文化館蔵



◆天保通寶 | 個人蔵



◆安政一分銀 | 個人蔵

交通アクセス

- 佐賀駅バスセンター4番のりばから
佐賀市営バスで佐大前下車 約15分
【4】佐賀女子短大・高校線(佐大前経由)
【11】佐賀大学・西与賀線
【12】佐賀大学・東与賀線
【63】佐賀女子短大・高校線(佐大前経由)
- 佐賀駅からタクシーで 約10分
- 佐賀空港からタクシーで 約20分
- 佐賀大和I.C.から車で 約20分

駐車場

県道54号線沿いの大学正門側に、美術館に隣接した「美術館・カフェテラス利用者優先駐車場」がございます。【無料】

佐賀大学美術館

THE SAGA UNIVERSITY ART MUSEUM



〒840-8502 佐賀市本庄町1番地
TEL.0952-28-8333 FAX.0952-28-8215

[月曜日の問い合わせは経済学部 TEL.0952-28-8413]

公式サイト | <http://suam102.com/>
Facebook | <https://www.facebook.com/sagau.museum>

